

食品衛生情報 ふくおか

発行所
公益社団法人 福岡県食品衛生協会
電話 092-472-4803 FAX 092-472-6613
e-mail:honbu3@fukuokaken-shokkyou.jp

令和3年9月27日(月) 令和3年度第6号
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2丁目 19-17
トーカン博多第5ビル 705号
ホームページ: <http://www.fukuokaken-shokkyou.jp>

各地で被害を出した8月中旬の豪雨。さらには、10月にかけて接近・上陸する数が増える台風。そこで、本号では、福岡県のホームページに掲載されている

水害時の衛生対策と消毒方法

 についてご紹介します。

1 家屋等が浸水した場合

豪雨時等に路面が冠水すると下水道が逆流する可能性があります。下水道には汚水が混入している場合がありますので、そのような汚水によって、家屋等が浸水した場合は、洗浄により十分に汚れを除去して消毒するようにしてください。(消毒は、洗浄後でないと、効果を発揮することができません。)

路面が冠水しない状況で、雨水により浸水した場合は、水道水でよく洗浄を行えば衛生対策として十分ですが、場合によっては汚水が混入する可能性もありますので、消毒が必要となる場合があります。

2 衛生対策について

家屋等が浸水した場合、次のとおり洗浄・消毒及び衛生対策を行ってください。

(1) 床上浸水の場合

- ・家の周囲や床下などにある不要なものや汚泥などを片付けてください。
- ・水が引いた後、濡れた畳や家の中の不要な物を片付けてください。
- ・汚れた家具や床・壁などは、水で洗い流すか、雑巾で水拭きし、消毒するなどしてください。
- ・食器類や調理器具などは、水洗いして汚れをきれいに洗い流し、消毒してください。
- ・食器棚や冷蔵庫などは、汚れをきれいに拭き取り、消毒してください。

(2) 床下浸水の場合

- ・家の周囲や床下などにある不要なものや汚泥などを片付けてください。
- ・床下は雑巾等で吸水し、扇風機等により強制的に換気するなど乾燥に努めてください。

(3) 食中毒、感染症の予防

- ・汚水等で汚染された井戸、受水槽については、水質検査を実施する等、安全と衛生を点検・確認してから使用してください。
- ・水に浸かった食品や、停電により保存温度が保てなかった要冷蔵・冷凍食品は廃棄してください。
- ・からだに異常を感じたら早めに医療機関を受診してください。
- ・食事の前や用便の後などは、しっかりと手を洗ってください。

3 消毒方法について

消毒薬は、過剰に使用すると人の健康や環境へ影響を与えることがあります。使用は必要最小限としましょう。また、使用の際には、取り扱い説明書に従い、事故が起こらないよう注意してください。なお、市町村にて消毒を行っている場合がありますので、お住まいの市町村にお問い合わせください。(裏面に続く)

家庭で使いやすい消毒薬とその使い方

- ・塩化ベンザルコニウム（逆性石けん）10%使用濃度0.1%（薬液を100倍になるように水で薄める。）
家具や床などの消毒に適しています。雑巾に浸して拭いてください。（ゴム製品への使用はさけてください。）
- ・次亜塩素酸ナトリウム6%（家庭用塩素系漂白剤など）使用濃度0.02%（薬液を300倍になるように水で薄める。）
飲食器具等の消毒に適しています。薬液に5分程度浸した後水洗いしてください。（金属への使用はさけてください。）

（例）次亜塩素酸ナトリウムの希釈方法[0.02% (200ppm)で3リットル調整する場合]

原液の濃度	希釈倍数	原液の量	水
1%の場合	50倍	60mL	3リットル
6%の場合	300倍	10mL	3リットル
12%の場合	600倍	5mL	3リットル

4 自宅の清掃・復興作業等の際の感染予防について

「破傷風」、「レジオネラ症」等の予防に注意してください。

浸水した後の自宅、がれきの中には、先の尖ったもの、くぎや棘の出ている木材など、けがをしやすいものが含まれています。その多くは泥や水などに浸かっているため、表面が汚染され、けがをした場合、感染症を起こしやすくなります。

けがをすることや、感染源を含む水や土壌等に直接接触したり、土ぼこりを吸入したりすることによって感染症になるおそれがあります。

作業・清掃するときの服装

作業するときには感染症の防止のため下記の装備をし、水や土、汚染された廃材などを直接接触ったり、くぎなどを踏み抜いたりしないよう体を保護してください。

- ・マスク、保護めがね
- ・長袖、長ズボン
- ・手袋（厚手のゴム手袋など）
- ・（山林等で作業する場合）虫除けスプレー

作業する時の注意

- ・作業中、汚れた手で目や口を直接接触らないようにしてください。
- ・手袋をはめたままで他の人が素手で触るドアノブやスイッチを触らないようにしましょう。

ケガをしたら

- ・作業中、ガラスなどでケガをしたり、棘が刺さったりした場合は、いったん作業を中止し、傷ついた場所を清潔な水でよく洗浄し、絆創膏などで保護します。
- ・傷に泥が入った場合や棘などが残ってしまった場合、すみやかに診察を受けてください。

作業が終了したら

- ・手袋などは外し、石けんと流水でよく手を洗ってください。どうしても手洗いの水が入手できない時は、ウェットティッシュなどで極力汚れを落としてから、アルコール消毒剤で手を消毒してください。

5 福岡県内の市町村の連絡先

福岡県内の市町村の連絡先

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/shichoson01.html>